

丸亀市芸術祭主催公演

Marugame Civic Wind Orchestra
丸亀市民吹奏楽団



Joint Concert

Ayauta Wind Orchestra
綾歌吹奏楽団



Special Guest

阿野 次男

Ano Tugio



2007

3/25 (SUN)

14:00開演 (13:30開場)

丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス

- 主催/丸亀市文化振興事業協議会・丸亀市文化協会
- 主管/綾歌吹奏楽団・丸亀市民吹奏楽団
- 後援/丸亀市・丸亀市教育委員会・西日本放送・四国新聞社・中讃テレビ(順不同)

祝 辞

一雨一雨ごとに春めいてまいり、花の便りも聞かれるころとなりました。「丸亀市民吹奏楽団&綾歌吹奏楽団ジョイントコンサート」が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

吹奏楽を愛する二つの楽団が、阿野次男様をゲストに迎え、各々の特徴を生かし工夫を凝らして、幅広く親しみやすい構成で、新しいステージを企画されておりますことに、心から敬意を表するものであります。

丸亀市は、新生「丸亀市」として新たな歴史を刻み始めて満2年になります。この度、本格的に吹奏楽の「饗宴」が実現いたしましたことは、素晴らしいことで心温まるものがあると存じます。

「丸亀市民吹奏楽団」は1983年に、「綾歌吹奏楽団」は1998年に結成された楽団で、音楽をこよなく愛する人たちが自発的に集まり、より音楽性の高い吹奏楽を目指して練習を重ねられております。

毎年の定期演奏会を始め、地域のイベントにも積極的にご参加いただき、わがまちの吹奏楽団として大いに親しまれ期待されております。厳しい時代だからこそ温かさが大切です。多くの仲間たちとの演奏を通じてのふれあいは、団員の皆さまにとりましても、何ものにも代え難い貴重なひとときであると拝察いたします。

今後とも、二つの楽団が競い合い、融合し合ってよりよい演奏を披露していただく機会が増えますことを願っております。

このような、文化的な行事が受け継がれ、皆さまのお力添えで、歴史と文化の香るまちとして、ますます表情豊かなまちに変貌を遂げていくことができれば幸いに存じます。

最後に、本日御来場の皆さまならびに関係者の皆さまのますますのご健勝と、ジョイントコンサートが成功裡に終了し、ますます郷土に根づき、文化振興の礎となりますよう祈念いたしましてお祝いのごあいさつといたします。

丸亀市長 新井 哲二

平成18年度丸亀市文化振興事業として丸亀市民吹奏楽団と綾歌吹奏楽団の共演によるコンサートが開催されますことに、心からお祝い申し上げます。

最近の社会情勢や経済情勢の中で、この種の活動を維持し継続することが非常にむづかしいと言われております。このような厳しい情勢をのりこえて本日のコンサートを開催されました団員の方々の心意気に対し深く敬意を表したいと思えます。

本市では本年度「丸亀市文化振興基本計画」を策定し、その基本目標として「くらしと文化潤い豊かな文化のまち丸亀」といたしました。これは経済的な豊かさだけでなく、日常的な中で真の豊かさを感じられるようにしていきたいという願いが込められていると考えられます。

真の豊かさを求めて先人たちの努力により、伝統と文化の香り高い「ふるさと丸亀」を築いていただいたことに感謝するとともに、これを受け継ぎ発展させていくことが私達に課せられた責務であると考えているところでございます。そういう意味から丸亀市民吹奏楽団と綾歌吹奏楽団のますますの御発展を祈念いたしましてお祝いのごことばとさせていただきます。

丸亀市教育委員会教育長 岩根 新太郎

今回の公演会は従来の丸亀市民吹奏楽団と綾歌吹奏楽団のジョイント公演となり、正に錦上に花を添えた、この上もなく豪華な、しかも実力の横溢したメンバー構成となりました。したがってグレードの高い内容となることは無論であり、より一層市民の心を捉え、音楽文化の向上にこの上もなく寄与するものと思われまます。

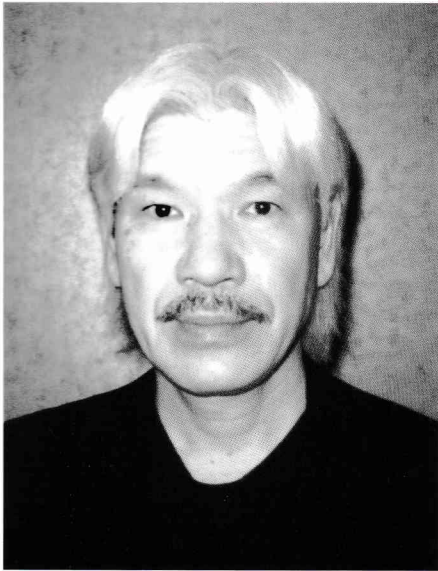
この種の演奏会は演奏される会員のたゆまざる日頃の研鑽の集大成であります。したがって会員のかくれた苦勞がしのばれます。それが市民を魅了する芸術性の高い演奏会となるのでありまして、団員の一人一人に尊敬の念を禁じ得ません。

かつてはこの演奏会は丸亀市民会館で行われていましたが、今回はこれをアイレックスに移した事で、又新しい興味が醸されて充分期待のできる演奏会となり又、新たな感動を市民に提供出来ることでありましよう。

文化協会と致しましても惜しまない賛辞を贈り、盛大な演奏会が創造される事を希うものであります。

丸亀市文化振興事業協議会 会長 大西 義松

Special Guest (スペシャルゲスト)



阿野 次男(ドラム)

1951年生まれ、兵庫県出身。パーカッションを大阪市音楽団の永野成計氏に師事。

毎日放送専属の「中澤寿士とMBSジャズ・オーケストラ」でプロデビュー。「原信夫とシャープス&フラッツ」「森寿男とブルーコーツ」「岡本章生とゲイスターズ」等を経て現在フリー。1975年には海外公演(旧ソ連、マニラ)に参加。

1982年には「コンコード・ジャズフェスティバル」に出演。

これまでにソニー・ロリンス、ロックジョー・デービス、ハリースイート・エディソン、マリナ・ショー、スリー・ディグリーズ、サラ・ブライマン、渡辺貞夫、日野皓正、北村英治、マルタ等、国内外の数多くのミュージシャンとの共演を果たす。

また「8時だよ全員集合」「日本レコード大賞」「NHK紅白歌合戦」「ときめき夢サウンド」「ザッツ・ミュージック」などの数々のTV番組にも出演。

近年は日本各地の高校・大学一般バンドのコンサートやフェスティバル等に多数ゲスト出演。

また吹奏楽のCD「POPSTEGE」「POPSTEGE2」「POPSTEGE3」、2003年「ニュー・サウンズ・イン・プラス」等の録音にも参加している。

Conductor (指揮者)



山崎 盾之

愛媛大学教育学部特設音楽科卒業、在学中2年間委託生として東京芸術大学で学ぶ。卒業後、坂出高校、三本松高校、丸亀城西高校を経て、坂出高校音楽科主任を最後に退職。この間、徳島文理大学音楽学部講師を約10年勤めた。これまでにクラリネット奏者として、香川室内合奏団や高松交響楽団の定期演奏会にソリスト出演。高松や京都でリサイタルや室内楽コンサートを開催するなど、ソロ、室内楽、吹奏楽、オーケストラなど多方面での演奏活動を行っている。

現在、丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ副理事長、かがわジュニア・ニューフィルハーモニックオーケストラ指揮者、丸亀市民吹奏楽団常任指揮者、MONCA de TADクラリネットアンサンブル主宰。著書に「愛媛・香川のわらべ歌」(柳原書店出版)がある。



十川 裕史

高松第一高等学校芸術専攻コースにてトランペットを専攻。愛媛大学教育学部特設音楽科声楽科卒業。綾上中学校に在任中、鳴門教育大学音楽科教育学大学院修了。その後、綾歌中学校に勤務。吹奏楽部の顧問として、昭和63年には綾上中学校を吹奏楽コンクール香川県大会最優秀賞に、平成8年には綾歌中学校を吹奏楽コンクール全国大会へ導くなど、高い指導力が評価されている。

その後、陶小学校、綾南中学校、そして現在は香川大学教育学部附属坂出中学校で吹奏楽部の指導にあたっている。

香川金管アンサンブル所属。綾歌吹奏楽団とは、創設当初の98年から常任指揮者として指導にあたる。

Program (プログラム)

第 I 部 綾歌吹奏楽団

指揮/十川 裕史

♪ マーキュリー.....作曲/Jan Van Dar Roost
MERCURY~Contest March~

♪ HOLLYWOOD MILESTONES.....編曲/JOHN HIGGINS

(Theme From "Jaws"~Where Do I Begin<Love theme>~Star trek-The Motion Picture~
Raiders March~Chariots Of Fire~Back To The Future~Theme From E.T.<The Extra-
Terrestrial>~Beauty And The Beast~Theme From "Jarassic Park"~Forrest Gump-Main
Title<Feather Theme>~Main Title-Apollo13)

♪ パイレーツ・オブ・カリビアン.....作曲/KLAUS BADELT
PIRATES OF THE CARIBBEAN<Symphonic Suite> 編曲/JOHN WASSON
(The Medallion Calls・The Black Pearl・To The Pirate's Cave・One Last Shot・He's A Pirate)

♪ ディスコキッド.....作曲/東海林 修

第 II 部 丸亀市民吹奏楽団

指揮/山崎 盾之

♪ ジャパニーズ・グラフィティ VI
~日本レコード大賞 青春の70年代~編曲/星出尚志
UFO/魅せられて/シクラメンのかほり/襟裳岬

♪ TIME TO SAY GOODBYE作曲/フランチェスコ・サルトーリ

♪ マーチ「ブルースカイ」
2007年度吹奏楽コンクール課題曲作曲/高木登古

♪ 交響詩「フィンランディア」.....作曲/J.Sibelius
"Finlandia"Symphonic Poem Op.26 編曲/Lucien Caillie

第 III 部 合同演奏

指揮/山崎 盾之 ゲスト/阿野次男 (Drm.)

♪ Welcome作曲/真島俊夫

♪ テイコテイコ作曲/Zequinha Abreu
Tico-Tico 編曲/Naohiro Iwai

♪ シング・シング・シング作曲/Lois Prima
Sing Sing Sing 編曲/Naohiro Iwai

マーキュリー

1990年、ヴァン デル ローストが指揮する金管バンド“Midden Brabant”の15周年を祝して作曲されたコンサート・マーチです。この曲は前述の通り、もとは金管バンドのための作品ですが、作曲者自身が吹奏楽用にも編曲しており、今日演奏するのはその吹奏楽ヴァージョンです。題名にあるマーキュリーとは古代ローマの神の事を言い、音楽、発明、窃盗、幸運、預言、取引、弁舌など多彩な分野にわたる守護神で、水星にもその名が冠せられています。作曲者が‘ブリティッシュ・スタイル’と表現するこの曲は、短調を基調とした重厚なイメージのコンサート・マーチとなっています。

フィンランディア

この曲は、シベリウスがロシアの支配下にあった祖国フィンランドへの情熱を込めて作曲されたと言われています。

圧迫された重苦しい冒頭から、勝利を祈願するような終結部まで、フィンランド民族の心の叫びが表現されています。初演後、あまりにも民族意識を鼓舞するという理由から、ロシアによって演奏禁止処分にもなったと言われています。

中間部の賛歌はフィンランドの第2の国歌とまで呼ばれ現在も大変親しまれています。

Welcome

作曲者である真島俊夫さんは、吹奏楽界での第一人者であり、特に、編曲に多く携わっています。「welcome」は真島さんのオリジナル曲ですが、どこか沖縄を連想させるような南国ムード漂うメロディーが垣間見えます。全体的に明るいコード進行の曲で、皆さんようこそお越しいただきました「ウェルカム！」という意味を込めて第3部のオープニング曲として選曲しました。

ティコティコ

原タイトルはポルトガル語でTico-Tico No Fubaといい、1941年にツェキーナ・アブリューによって作られ、1943年のRKO・ディズニー映画「ラテン・アメリカの旅」Saludos Amigosの主題歌として使われました。

シング・シング・シング

ベニー・グッドマン楽団の演奏で大ヒットしたスイングの傑作。当時の名ドラマー、ジーン・クルーパのドラム・ソロを全編にフィーチャーさせグッドマンのクラリネットとの掛け合いが大いに受けたと言われています。本日はゲストの阿野次男氏のドラムソロをどうぞお楽しみ下さい。



丸亀市民吹奏楽団

1983年に高校・大学を卒業した後も吹奏楽を続けたいという有志が活動する場所を求めて、丸亀市近隣の社会人を中心に設立されました。現在は60名ほどの団員で、年齢層も10代から70代までと幅広く、楽しく練習しております。毎年の定期演奏会を活動の中心において、市主催の行事や地域のイベントにも積極的に参加し、中讃地域の中学生を対象としたバンドクリニックの実施など多彩な活動をしています。

●丸亀市民吹奏楽団ホームページ <http://homepagel.nifty.com/mcwo/> (お問い合わせはトップページにフォームがございます)



綾歌吹奏楽団

綾歌吹奏楽団は、丸亀市立綾歌中学校吹奏楽部のOBが中心となって、1998年に結成された吹奏楽団です。年一回の定期演奏会をはじめアンサンブルコンテストや「あやうた音楽祭」、「あやうた文化祭」など地元のイベントにも積極的に参加。皆様に親しまれる吹奏楽団を目指して活動しています。

●綾歌吹奏楽団ホームページ <http://hightunes.net/ayasui/> (お問い合わせはトップページにフォームがございます)

丸亀市民吹奏楽団

♪：賛助出演

◆Pic.&Fl.

栗田 京子
佐藤 志穂
松下 祐子
♪渡部 靖子

◆Ob.

岡本 隆之
古川 理代

◆B^bCl.

和泉美樹代
井上 昌子
大坪 春香
香川 麻浪
高畑 直美
英 陽子
堀上 洋子
横山 恭子
笠井 麻理
石川 千奈

◆Sax.

大西 絵美
成行 豊和
乗松由以子
藤井 香里
山下 幸子

◆Hr.

一瀬 智美
梅木 佑佳
逢坂 賢司
小山 千愛
橋川 紗希
濱口 志保
米丸 真希
山本 美香

◆Tp.

伊勢 幸恵
入江 宏美
内田 勝栄
岡部 匡嗣
小川 直美
川西 良治
中嶋 慎司
早瀬 一郎
藤田 和美
丸岡亜由美
横田 直之

◆Tb.

兼田 修一
菅 深雪
田中 一平
原 ひとみ
米丸 貢

◆Euph.

久保 美希
吉永 豊

◆Tub.

池内 道
馬淵 博子
♪北村 幸三

◆S.Bass.

秋山留美子
白井 香織

◆Per.

内田 俊英
大西美智子
高塚 千鶴
中嶋 典子
山根 博
横関 浩一
♪野島 眞治

綾歌吹奏楽団

♪：賛助出演

◆Pic.&Fl.

渡部 靖子
土岐 裕子
永易さち子

◆Ob.

♪岡本 隆之

◆Fg.

橋本幸香里

◆B^bCl.

岩崎 友香
山本 倫江
藤澤 佳世
永森 美穂
佐々木知子
♪須東 昌美
♪三好賢太郎

◆Bass Cl.

藤原 貴美

◆Sax.

荒木 一恵
津郷 麻美
陶山 未来

◆Hr.

大森 智弘
高木 一暢
永森 和則
永森美由紀
塚原 静香

◆Tp.

梶浦 祐美
土岐 浩司
吉田 佳孝
渋谷 和昌
梶 奈津子
磯崎 大輔
古川 裕子

◆Tb.

田村架奈子
中村 一道
長町 治子
高尾 暢一
♪兼田 修一

◆Euph.

堀家 悠士

◆Tub.

松村 陽介
北村 幸三
前川 哲徳

◆S.Bass.

竹内 健一郎

◆Per.

小西 知加
竹本 美香
玉川 貴浩
谷口レット太郎
松下 真子

平成11年 丸亀市政100周年記念イメージソング

城のある町

作詞・作曲・歌 さだ まさし

(メロディは1番の歌詞によるもので2,3番は少し異なります)

mf

1. はなはは — — おらろに はなふいふきろ — ぼんぼりて
 2. なつはは — — ししかき のに あて かん しゅか — — たふと のだ
 3. あつきは — — とらつ つき のに あて かん しゅか — — たふと のだ

にの あう わち あか りぜ とを もよ — — いむ にし えく にり
 のを うと ちる や がつ きな を — — む しお ゆ くも —

— い が き を ひ と つ ひ と — つ — — つど みり あの げ た だ れ か を
 — — し よ か ら ら に と お は き — — ふ — — お とこ と ひ ら へ 一む か う

し が の ぶ う こ ろん — — しし のろの ああ — — るる まま — — ちち でで
 がて の ぶ う こ ろん — — しし のろの ああ — — るる まま — — ちち でで
 へ じん ろ — — みち — — しし のろの ああ — — るる まま — — ちち でで

う ま れ た か ら — — つ ら い — — と き — — に は さ か み ち の ぼ れ
 う ま れ た か ら — — つ ら い — — と き — — に は さ か み ち の ぼ れ
 う ま れ た か ら — — つ ら い — — と き — — に は さ か み ち の ぼ れ

— — み か え り — — ざ か と — — を — — ぬ け て ふ り に — — む け ば
 — — し お の わ く る — — せ ご と — — は に — — あ ひ か し た り が — — ゆ め え
 — — し お の わ く る — — せ ご と — — は に — — あ ひ か し た り が — — ゆ め え

— — ど う れ に は か き な え ぶ — — さ と か — — せ と き の て あ ま お ほ ろ う み か
 — — あ い し が き た ま え む — — ね う — — す ぐ お ほ ろ が しく — — り

mf

※しろのあ — る ま — ちで うま れ た から — woo — —

城のある町

一、春は お城に花吹雪

ぼんぼりに淡い明かり灯る
 いにしえに石垣をひとつひとつ
 積み上げた誰かを 偲ぶ頃
 城のある町で 生まれたから
 辛いときには 坂道のぼれ
 見返り坂を抜けて 振り向けば
 どうかかなるさと 瀬戸の青い海

二、夏は 白壁に赤い色

あなたの手の団扇が風を呼ぶよ
 虫送り 夜空に遠花火
 踊りの宴 やがて地藏盆
 城のある町で 生まれたから
 嬉しいときにも 坂道のぼれ
 潮湧く瀬戸は 光りに揺れて
 あれば北前船か さて幻か

三、秋は 月見の天守閣

ふと暖をとるや月菜汁
 冬も 変わらぬ讃岐富士
 金刀比羅へ向かう遍路みち
 城のある町で 生まれたから
 悲しいときこそ 坂道のぼれ
 二の丸越しに 明日が見える
 石垣の向こうに すぐ春が来る

※城のある町で 生まれたから…